
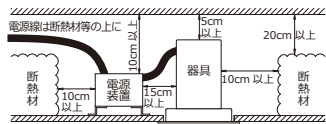






LED電源ユニット 施工・取扱説明書

品番 SZA8806 / SZA8807 / SZA8808 / SZA8809 【非調光 定電流直流電源装置 別置型】

お客様へ	<ul style="list-style-type: none"> ●施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。 ●施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
工事店様へ	<ul style="list-style-type: none"> ●ご使用前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 ●本説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。
<p>この器具は、屋内の別置形です。指定場所以外には取り付けしないでください。火災・落下の原因となります。断熱材防音材をかぶせないでください。過熱して火災の原因となります。</p> 	<p>断熱材施工の場合は、右図のように断熱材・防音材との距離をとって施工してください。</p> 
電源ユニットにその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。	 <p>アース工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って確実にこなしてください。アースが不完全な場合は、感電・火災の原因となります。</p>
LED電源ユニット本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。	 <p>器具の改造、電気部品の変更、交換は行わないでください。感電・火災・落下等の原因となります。</p>
屋内配線の電線・ケーブル等が本体に接触しないように施工してください。また、器具の取付部を除く外かすが、造営材・ダクトに直接触れないように施工してください。施工に不備があると、火災・感電の原因となります。	<p>電源電圧は、電源ユニット銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。低電圧または過電圧を加えると器具の寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。</p>
器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。	 <p>煙・臭い等を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または</p>
この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。感電・火災・落下の原因となります。	 <p>は当社にご相談ください。</p>

注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。
<p>取付には、電気工事が必要です。電気工事は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。</p>	<p>周囲温度-10～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。</p>
<p>乾燥が不十分なクロス貼、コンクリート面に取り付けしないでください。感電の原因となります。</p>	<p>可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へ取り付けしないでください。火災の原因となります。</p>
<p>照明器具の寿命は、使用条件・環境により異なりますが一般的な使用条件（周囲温度30℃、1日10時間点灯）において約8～10年です。各部品の劣化も進みますので数年に1度は電器店・電気工事店での点検をおすすめします。不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置しますと火災・感電・器具故障の原因となります。</p>	

LED電源ユニットについて

- LED器具、LED電源ユニットの近くでほかの光高周波式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- LED器具、LED電源ユニットの近くで室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音等が発生することがあります。
- 電源ユニット・LED器具交換の際は、必ず電源を切ってから行ってください。器具故障、感電の原因になります。
- 二次側無負荷通電状態からLED器具を接続する場合は、電源を一旦切ってから1分以上たってから接続してください。器具故障の原因となります。
- 旧タイプの漏電ブレーカーではトリップする場合があります。この場合は高周波対応形漏電ブレーカーをご使用ください。ご使用の場合には、感度電流の設定値にご注意ください。

ご使用上のご注意

- LED電源ユニットの放熱穴などに金属類（針金類）を絶対に差し込まないでください。感電・故障の原因となります。

取扱説明

施工説明

工事店様へ ・施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
・本説明書は必ずお客様にお渡しください。

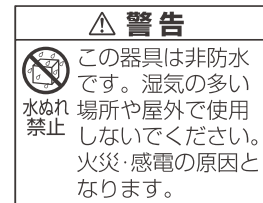
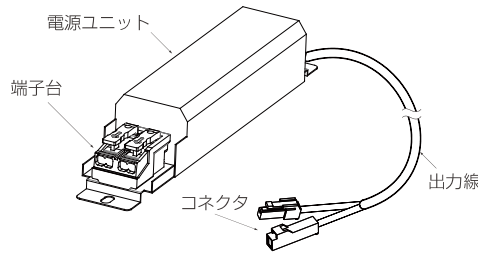
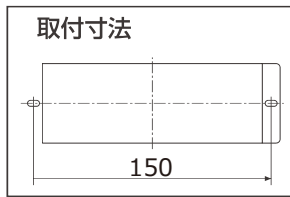
【仕様】

- このLED電源ユニットは屋内専用です。
- 天井内で横転・逆転しないように設置してください。
- 断熱施工不可です。
- 調光器との併用はできません。(非調光形)
- 当社指定の器具と正しく組合わせてご使用ください。
- ※LED照明器具の並列接続はできません。

品番	定格電圧	周波数	二次電流	入力容量	重量	外径寸法 長×幅×高
SZA8806	AC100V	50/60Hz 兼用	240mA	30.5VA	120g	33×160×30 [mm]
SZA8807			350mA	39VA		
SZA8808			600mA	36VA		
SZA8809			450mA	39VA		

各部の名称

※下図は、簡略した図です。



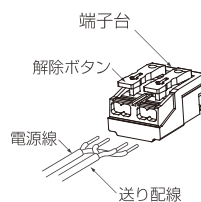
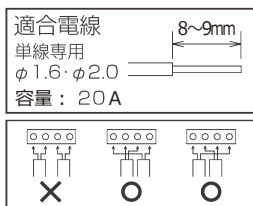
施工説明

① 取付け前の注意事項について

- 電源ユニットの重量に充分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
- 施工に関しましては電気設備技術基準・内線規定に従って行ってください。
- 出力線を持って持ち運びしないでください。

② 電源を接続する

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 適合電源を使用し(ストリップ長8~9mm)段むきしてください。
- 電線を奥まで1本ずつ確実に差し込んでください。



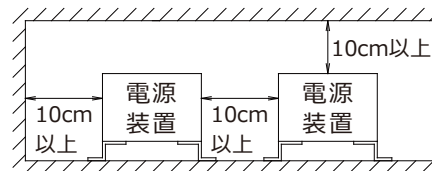
警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

③ 電源ユニットを取付ける

- 電源ユニットは横転・逆転しないように施工してください。
- 音響線・アンテナ線・アース線等から1m以上離してください。
- 2台以上並べて設置する場合は、電源ユニット及び造営材の距離は10cm以上離して風通しに注意してください。



④ コネクタを接続する

- LED照明器具(別売)のコネクタを接続してください。
- ※適合するLED照明器具と電源ユニット以外は、接続できません。

⑤ 照明器具(別売)を取付ける

- 照明器具(別売)の施工・取扱説明書にしたがって施工してください。

⑥ 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。

【電源線を取り外す場合】

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

株式会社ライティング創

お問い合わせ、ご相談は弊社ホームページまでお問い合わせください。 <http://www.lighting-sou.com/>